

Q & A

目次

1.起動時のエラー	2
Q11. “ファイル「jsgoe_data3.fmp12」を開くことができません”と表示されます。(Windows)	2
Q12. ショートカットから起動できません。(Windows)	3
Q13. 「このファイルの作成者を確認できません。このファイルを実行しますか？」と表示されま す。(Windows)	4
Q14. その他の起動エラー (Windows)	4
Q15. 「Questionnaire の開発元が未確認のため開けません」と表示されます。(Mac)	5
Q16. 「開いてもよろしいですか？」と表示されます。(Mac)	6
Q17. “メインファイル「jsgoe_mac3」が見つかりません。”と表示されます。(Mac)	7
Q18. パスワードを入力するときカーソルが消えます。(Mac)	7
2.初期設定	8
Q21. 勤務先コード (施設 ID) を間違えました。	8
Q22. 初期設定を行えません。(Windows)	9
Q23. 「<ファイルが見つかりません>」と表示されます。	10
3.データ登録	11
Q31. 症例データはどこから登録するのでしょうか。	11
Q32. 合併症・偶発症のデータを登録できません。	12
Q33. 合併症ありのデータだけを検索できますか。	12
Q34. 「入力を行う前に Tab キーを押すか、.....」と表示されます。	13
4.データ提出	14
Q41. 学会提出用のデータファイルはどこに作成されるのでしょうか。	14
Q42. データを学会へ提出する方法が分かりません。	14
5.バックアップ	15
Q51. バックアップされたデータベースをオープンできません。	15
6.パスワードの変更	16
Q61. パスワードの変更方法を教えてください。	16

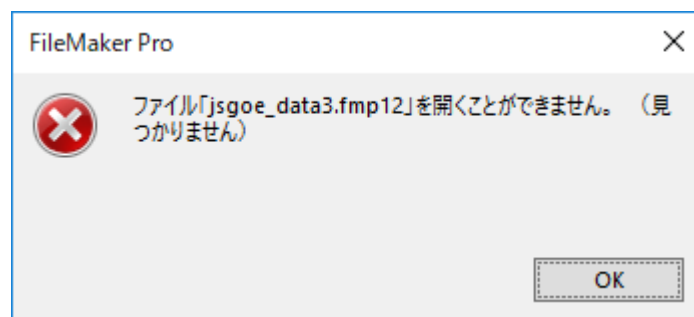
1. 起動時のエラー

Q11. “ファイル「jsgoe_data3.fmp12」を開くことができません”と表示されます。(Windows)

A ファイルが解凍(展開)されていない可能性があります。症例登録システムは圧縮された状態で提供されており、ダウンロードした状態のままではご使用いただけません。

Pro 版

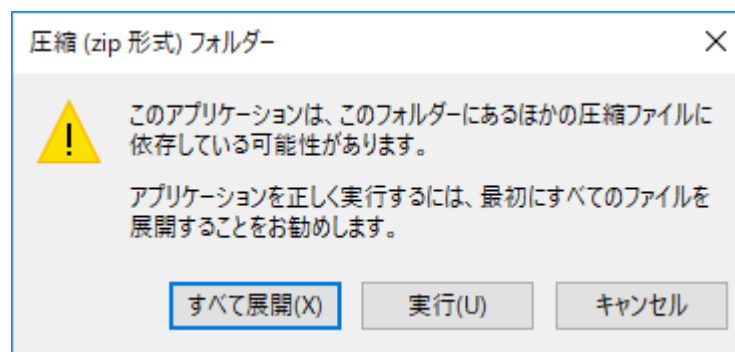
解凍(展開)しないまま起動すると以下のエラーメッセージが表示されます。



OK ボタンをクリックするとファイルメーカーPro が起動しますが、正常に動作しません。ファイルメーカーPro を終了させた後、解凍してください。解凍(展開)方法については Web マニュアル (<http://www.jsgoe.jp/questionnaire/manual2018/>) の「8.FAQ 問い合わせ先」で [Windows 用システムファイル解凍手順](#) をご覧ください。

ランタイム版

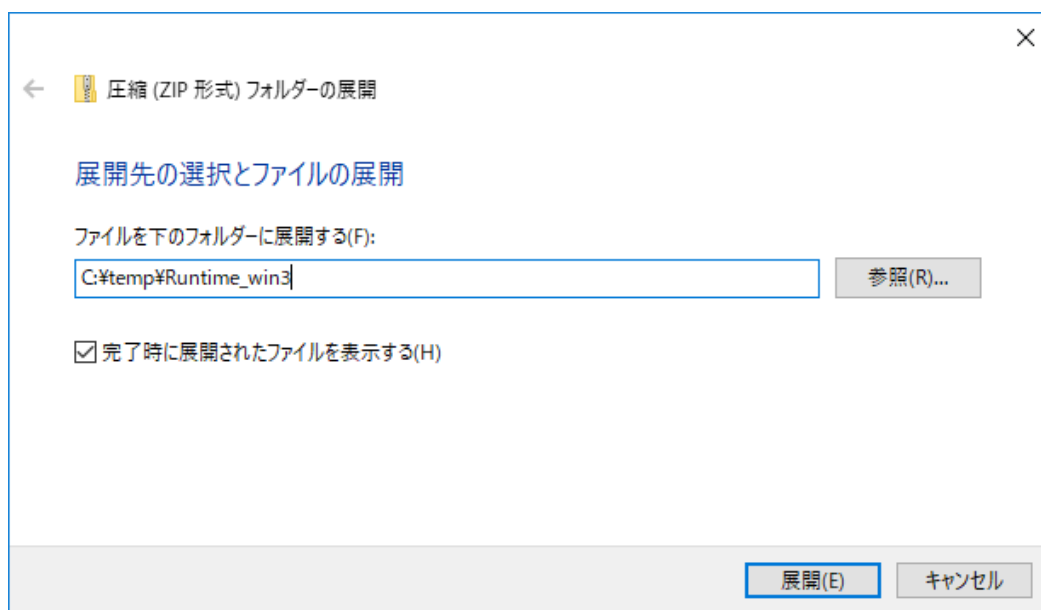
解凍(展開)しないまま起動すると以下のエラーメッセージが表示されます。



[すべて展開]をクリックすると展開できます。(詳細は次ページ参照)

ランタイム版

前ページで[すべて展開]をクリックした後の画面です。



展開(解凍)するフォルダを指定し、[展開]をクリックします。

Q12. ショートカットから起動できません。(Windows)

A ご使用の PC の環境設定によっては、ショートカットのリンク先を読み取れないことがあります。代わりに、同じフォルダ内にある Questionnaire.bat をクリックして起動してください。

Q13. 「このファイルの作成者を確認できません。このファイルを実行しますか？」と表示されます。(Windows)

A インターネットからダウンロードしたファイル等、外部から取得したファイルを実行しようとする则表示される警告メッセージです。[OK]または[開く]ボタンをクリックしてください。

この他、「発行元を確認できませんでした。このソフトウェアを実行しますか？」と表示される場合や、以下のメッセージが表示される場合も同様です。



Q14. その他の起動エラー (Windows)

A Windows 版ランタイムはファイルサイズが大きいためダウンロードを完了できず、中断したまま終了してしまう場合があります。この状態で起動しても正常に動作しません。

ダウンロードしたファイルすべてを削除して、ダウンロードと解凍(展開)を再度行ってください。

Q15. 「Questionnaireの開発元が未確認のため開けません」と表示されます。(Mac)

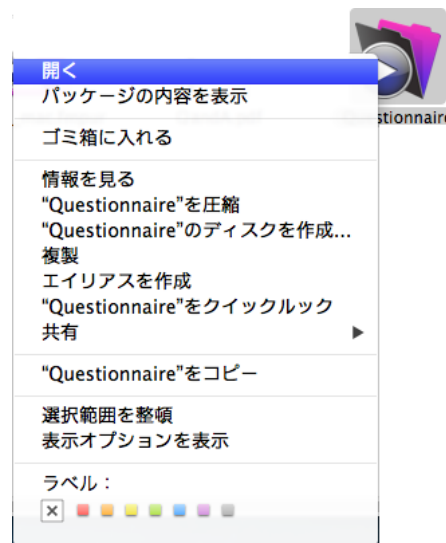
A 解決手順

右のダイアログが表示されたときは [OK] をクリックします。

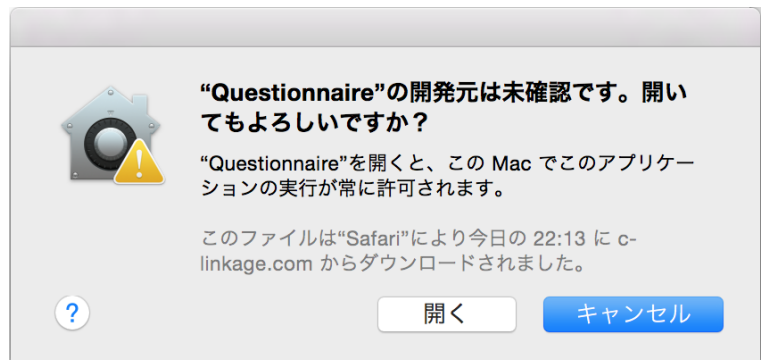


続いて、この現象の再発を防止します。

1. [control] キーを押しながら Questionnaire アイコンをクリックします。
2. 表示されたメニューから、[開く]をクリックします。



3. 右のダイアログが表示されます。
[開く] をクリックします。



次回起動時からはダイアログは表示されません。

Q16. 「開いてもよろしいですか?」と表示されます。(Mac)

A 解決手順

[開く]をクリックしてください。

症例登録システムが起動され、
アカウント名・パスワードの
入力ダイアログボックスが表示されます。



このとき、アカウント名とパスワードの入力ダイアログボックスが他のウィンドウの下に隠れてしまい、見えないことがありますのでご注意ください。

右のダイアログボックスも同様です。

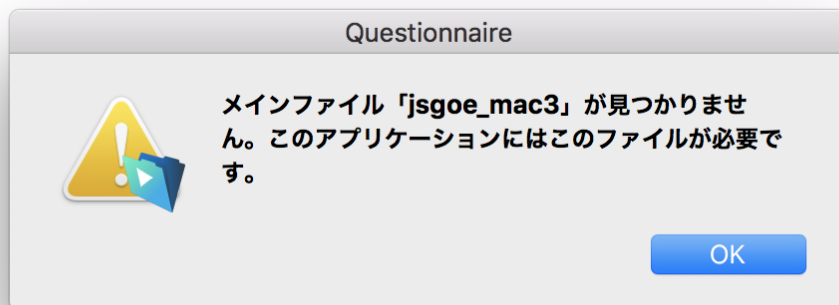
[開く]をクリックしてください。



Q17. “メインファイル「jsgoe_mac3」が見つかりません。”と表示されます。(Mac)

A mac OS 10.12 以上でランタイム版を使用される際に起きる現象です。

Web マニュアル(<http://www.jsgoe.jp/questionnaire/manual2018/>)の「8..FAQ 問い合わせ先」で [mac OS 10.12、10.13、10.14 をご使用の方へ](#) をご参照ください。



Q18. パスワードを入力するときカーソルが消えます。(Mac)

A [Command]と[Tab]を押すと、カーソルが表示されます。

一度押しただけでは起動中の別アプリケーションが前面に表示され、後ろに隠れてしまうことがあります。

[Command]と[Tab]を二度押すと、症例登録システムのアカウントとパスワードの入力画面が最前面に表示されます。

2.初期設定

Q21. 勤務先コード(施設ID)を間違えました。

A 初期設定画面で勤務先コードを変更できます。

勤務先コード(施設ID)は 5 桁の数字です。半角数字でご登録ください。

Q22. 初期設定を行えません。(Windows)

“このファイルは変更禁止なので、この操作は実行できません。”と表示されます。

A ファイルが読み取り専用になっている可能性があります。

データベースファイル

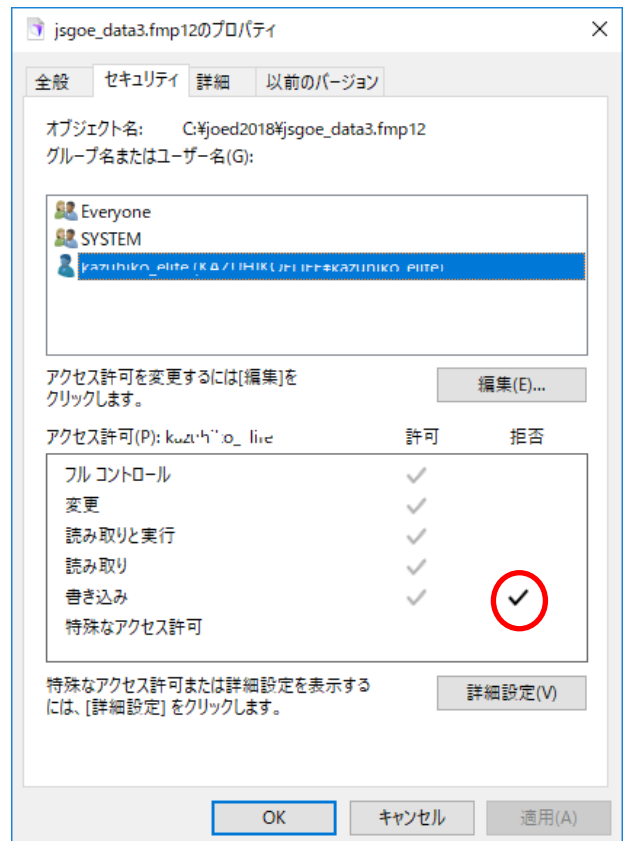
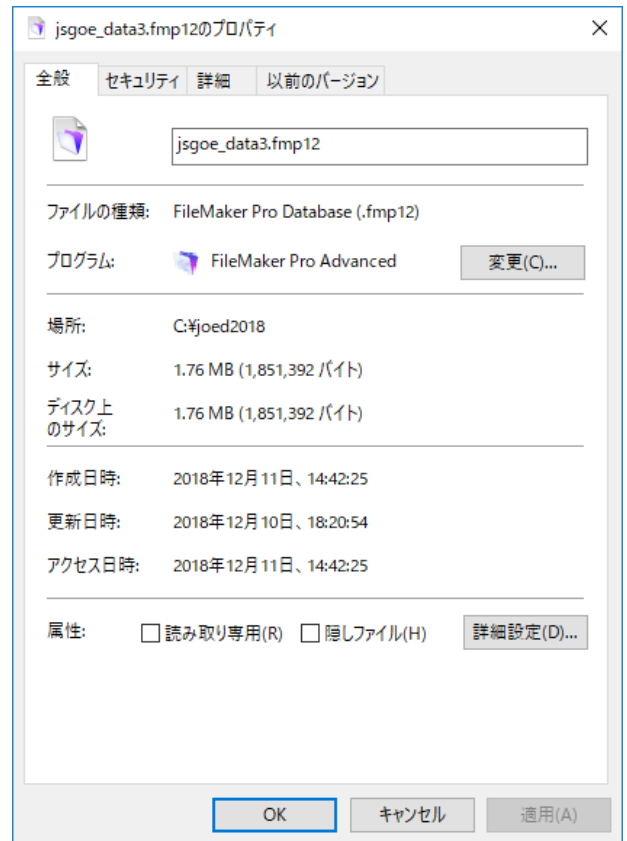
(jsgoe_win3.fmp12、jsgoe_data3.fmp12)のプロパティを確認します。両ファイルともご確認ください。

ファイルのプロパティ→「全般」タブで、属性の「読み取り専用」チェックをはずして、[OK]ボタンをクリックします。

その後、症例登録システムを起動してご使用ください。

解決しないとき

ファイルのプロパティ→「セキュリティ」、
「編集」ボタンで書き込み拒否をクリアします。



Q23. 「<ファイルが見つかりません>」と表示されます。

A 解凍(展開)しないまま使用された場合に表示されます。

初期設定

施設名、勤務先コード(施設ID)をご登録ください。

施設名	<input type="text" value="<ファイルが見つかりません>"/>	必須
勤務先コード (施設 ID)	<input type="text" value="<ファイルが見つかりません>"/>	必須 (5桁の半角数字)
腫瘍登録施設ID	<input type="text" value="<ファイルが見つかりません>"/>	

ファイルメーカーPro を終了させた後、解凍(展開)を行ってください。

解凍(展開)方法については Web マニュアル(<http://www.jsgoe.jp/questionnaire/manual2018/>)の「8.FAQ 問い合わせ先」で、[Windows 用システムファイル解凍手順](#) をご覧ください。

3. データ登録

Q31. 症例データはどこから登録するのでしょうか。

A

1. トップメニューの[登録]ボタンをクリックしてください。



2. リスト画面が表示され、画面右上に[新規登録] ボタンがあります。



3. [新規登録]ボタンをクリックすると、データ登録用ウィンドウが開きます。

A screenshot of the data registration window. At the top are buttons for '閉じる' (Close), 'クリア' (Clear), and '新規登録' (New Registration). The form contains several input fields: 'ID' (with a red '必須' label), '手術日' (with a red '必須' label), '氏名' (Name), '年齢' (Age), and '手術時間' (with a red '必須' label). There are also dropdown menus for '年' (Year) and '手術時間' (Operation Time). A section for '合併症・偶発症' (Complications/Incidental findings) has radio buttons for 'あり' (Yes) and 'なし' (No). Below this are sections for '腹腔鏡' (Laparoscopy), '子宮鏡' (Hysteroscopy), and '卵管鏡' (Fallopian Tube Endoscopy). Each section has radio buttons for '良性' (Benign) and '悪性' (Malignant), and dropdown menus for '子宮' (Uterus), '付属器' (Accessories), '他部位' (Other sites), and '全部位' (All sites). There are also 'HELP' buttons and text boxes for each section. A note on the right states: '注)IDと氏名は学会提出ファイルに出力されません。一人の患者さんを2度以上出術された場合、2度目以降は仮のIDをご登録ください。例 IDが1000のとき 2度目は1000_2、10002、等'.

Q32. 合併症・偶発症のデータを登録できません。

A 合併所・偶発症欄で“あり”をクリックすると合併所・偶発症登録用ウィンドウが開きます。

注)IDと氏名は学会提出ファイル
一人の患者さんを2度以上
以降は仮のIDをご登録くだ
例 IDが1000のとき 2度

ID	<input type="text"/>	必須	日産婦学会腫瘍登録番号	
手術日	<input type="text"/>	必須		
	<input type="text"/>	年 (手術日をご登録いただけない場合は年をご選択ください。)		
氏名	<input type="text"/>	年齢	<input type="text"/>	歳
手術時間	<input type="text"/>	必須	合併症・偶発症	<input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし

すでに合併症データを登録済みのときはリスト画面で“あり”をクリックしても、合併所・偶発症登録用のウィンドウが開きます。

ID	手術日	氏名	年齢	術後診断	施行手術	登録日	削除
369	2014/06/05	木村妙子	42			2014/06/02	<input type="checkbox"/>
		合併症・偶発症	なし				<input type="checkbox"/>
357	2014/06/04	大村智子	34	多嚢胞性卵巣	子宮付臓器癒着剥離術	2014/06/02	<input type="checkbox"/>
		合併症・偶発症	あり				<input type="checkbox"/>

Q33. 合併症ありのデータだけを検索できますか。

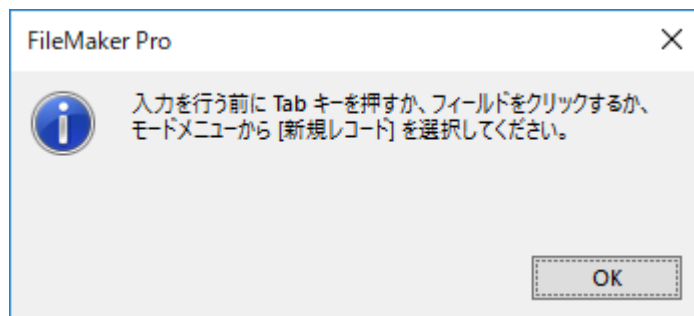
A リストの右上の虫眼鏡の欄に あり と入力して改行キーを押します。合併症ありのデータだけがリストに表示されます。

検索欄: あり

ID	手術日	氏名	年齢	術後診断	施行手術	登録日	削除
3000	2018/11/27	鈴木	57			2018/11/26	<input type="checkbox"/>

Q34. 「入力を行う前に Tab キーを押すか、……」と表示されます。

A カーソルが入力欄(フィールド)にないときにキー入力するとこのメッセージが表示されます。
カーソルを入力欄に移動させて、キー入力してください。



4. データ提出

Q41. 学会提出用のデータファイルはどこに作成されるのでしょうか。

A gakkai フォルダ内に作成されます。

gakkai フォルダは症例登録システムをインストールしたフォルダ (Pro_win3、Pro_mac3、Runtime_win3、Runtime_mac3) 内にあります。

Pro 版でデータベースだけをインストール先以外のフォルダにコピーしてご利用の場合は、gakkai フォルダがないため提出データファイルを作成できません。この場合はデータベースがあるフォルダ内に gakkai フォルダを作成してください。

Q42. データを学会へ提出する方法が分かりません。

A gakkai フォルダに作成されたデータファイル(.mer)を下記の URL よりアップロードしてください。

<https://c-linkage.com/for/jsgoe/questionnaire/upload/>

5. バックアップ

Q51. バックアップされたデータベースをオープンできません。

“ファイル「jsgoe_data3.fmp12」を開くことができません。(見つかりません)”と表示されます。

A ファイル名を変更します。ファイル名から日付部分を取り除いてください。

例 : jsgoe_data320180204.fmp12 → jsgoe_data3.fmp12

: jsgoe_win320180204.fmp12 → jsgoe_win3.fmp12

(Windows 版)

例 : jsgoe_data320180204.fmp12 → jsgoe_data3.fmp12

: jsgoe_mac320180204.fmp12 → jsgoe_mac3.fmp12

(Mac 版)

Q52. 自動バックアップされたデータベースはどこにありますか。

A backup フォルダ内です。

backup フォルダは症例登録システムをインストールしたフォルダ (Pro_win3、Pro_mac3、Runtime_win3、Runtime_mac3) 内にあります。

6.パスワードの変更

Q61. パスワードの変更方法を教えてください。

A 症例登録システムにはデータベースファイル 2 つあるため、パスワード変更も 2 度行います。

変更手順

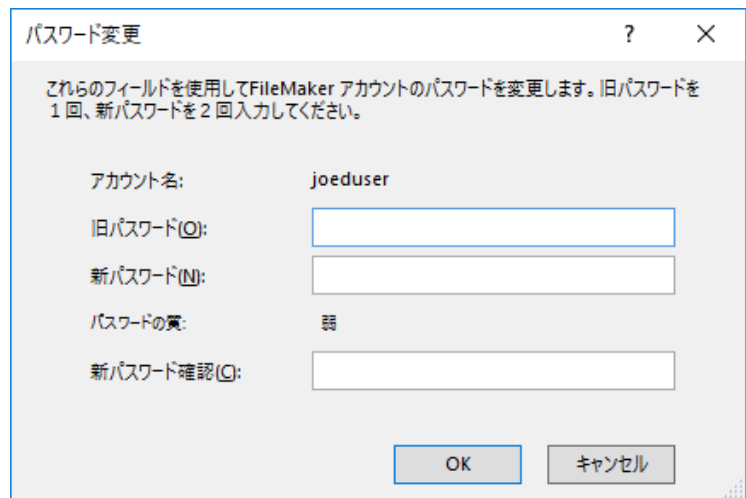
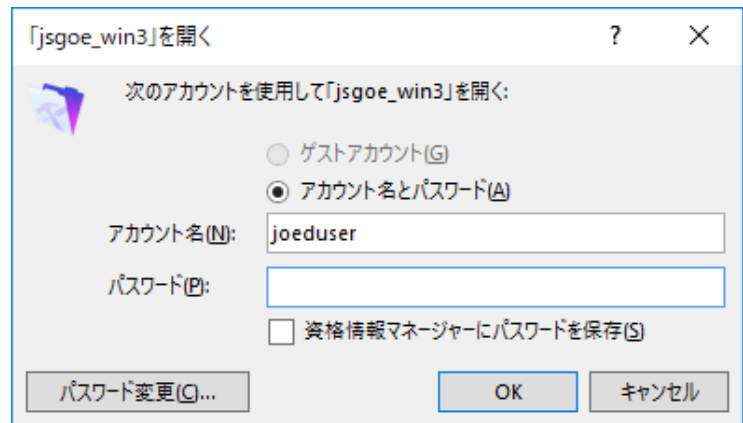
1. 症例登録システムを起動します。

アカウント名 (joeduser) を入力します。

2. [パスワード変更(C)]ボタンをクリックします。

3. 新旧のパスワードを入力します。

4. [OK]ボタンをクリックします。



パスワード変更ダイアログボックス

(jsgoe_win3、jsgoe_mac3)

症例登録システムが起動されますが、一旦、終了します

5. 再度、症例登録システムを起動します。

6. 先ほど変更した新しいパスワードを入力します。

ランタイム版、Pro 版共通

7. 再度、パスワード入力ダイアログが表示されます。今度はもう一つのデータベースのパスワードを変更します。

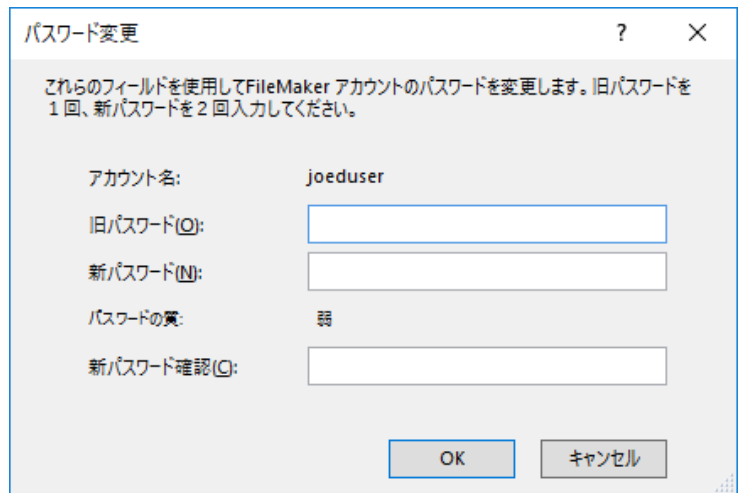
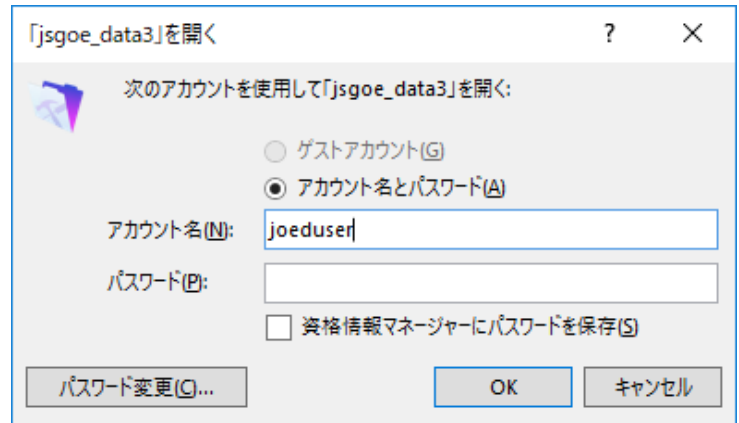
アカウント名 joeduser を入力します。

8. [パスワードの変更(C)]ボタンをクリックします。

9. 先ほどと同様にパスワードを変更します。
3 と同じパスワードを指定してください。

10. [OK]ボタンをクリックします。

症例登録システムが起動します。



パスワード変更ダイアログボックス

(jsgoe_data3)

ランタイム版、Pro 版共通